

研 究 部 報 告

研究部委員長 清 住 直 健



今年度は新型コロナウイルス感染症の対応のため、多くの事業計画が、中止・延期や実施方法を変えるなど、多くの変更を余儀なくさせられました。そのような状況の中、高体連事務局をはじめ、

研究委員の先生方には、研究部の活動にご理解ご協力くださり、本当にありがとうございました。

毎年4月に行われる研究部総会は、緊急事態宣言下であったため、5月下旬に延期することにより、なんとか研究部の活動をスタートすることができました。部活動も同じような時期にやっと再開されはじめ、生徒の皆さんは約3ヶ月の間、先行きの見えない不安な時間を過ごされ大変だったと思います。

11月に2年毎に行われる四国地区の高体連研究大会が、徳島県で開催予定でしたが、中止となり研究論文を紙面での発表という形に変更になりました。本県からは、岡山宜親先生（阿波西）が、「運動部活動の課題解決にむけた長期計画～阿波西高校の目指すべきもの～」というテーマで研究論文を発表しました。

令和2年1月21～22日に第55回全国高等学校体育連盟研究大会へ、高体連研究部部長の藤井敬久校長先生（鳴門渦潮）、高体連理事長の大岩靖先生（鳴門渦潮）、専門委員長の清住直健（鳴門渦潮）、計3名での参加予定でしたが、緊急事態宣言発令等を受けて、直前に急遽中止となりました。

毎年開催されるこの全国高体連研究大会には、2年後の令和4年度に、長野大会において徳島県から「競技力向上」のテーマで研究発表をしなければならないことになっております。

徳島インターハイに向けて、競技力向上で時代のニーズに合わせた新しい取り組みやオリジナリティのある興味深い取り組み等、情報がありましたら、ぜひ研究部の方に報告くださりますようよろしくお願いいたします。

今後研究部の活動がますます活発になっていき、徳島県の運動部活動が時代のニーズに合わせさらによりよい方向に向かうことを期待しています。

（令和2年度経過報告）

1 令和2年度役員（順不同）

専 門 部 長	藤井 敬久（鳴門渦潮）
委 員 長	清住 直健（鳴門渦潮）
副 委 員 長	栗林美津枝（阿 波） 松島 弘地（鳴 門） 米倉 陽平（板野支援）
委 員	中 央 竹内 靖人（聴覚支援） 前田 義人（徳島中央） 伊達 圭太（城 東） 河野 博幸（徳島市立）
	南 部 三浦 啓介（那 賀） 高橋 徳（阿南光） 近藤 龍（小松島西） 堀江 崇夫（海 部）
	西 部 富加見泰輝（脇 町） 伊丹 弘（池 田） 岡山 宜親（阿波西） 上田 一彦（名 西）

2 活 動

令和2年度研究部総会

日 時：令和2年5月22日（金）

会 場：鳴門渦潮高校

- ① 令和元年度決算・事業報告について
- ② 令和2年度役員補選
- ③ 令和2年度予算・事業計画について
- ④ 第55回全国高体連研究大会について
- ⑤ その他

研究発表のローテーションについて

令和2年度四国高体連研究部委員長会

日 程：令和2年7月3日（金）

会 場：徳島県立鳴門渦潮高等学校

議 題：研究部の活動について

四国高体連研究大会について

全国高体連研究大会について

※書面会議に変更

令和2年度徳島県学校体育連合会理事会

日 程：令和2年7月30日（水）

会 場：徳島県立鳴門渦潮高等学校

議 題：令和2年度事業計画について

令和2年度第30回合同研究大会について

第55回(財)全国高等学校体育連盟研究大会長崎大会

日 程：令和3年1月21日（木）～22日（金）

会 場：長崎ブリックホール

大会主題：『やるバイ！部活動革命』

～未来につなぐ新たな時代への道標～

※短縮日程で開催する予定であったが、1月に入り都
市部で緊急事態宣言の発令がなされたため、中止と
なった。